

ZEB化、省エネ化の必要性

2015年9月の国連サミットにおいて、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、17のゴールと169のターゲットから構成されたSDGs（Sustainable Development Goals）が掲げられました。その後、日本においては政府によるSDGs推進本部の設立、SDGs実施指針やSDGsアクションプランの策定、自治体によるSDGsモデル事業の実施などが行われています。

SDGs

国連に加盟するすべての国が、2016年から2030年までの15年間にわたって、達成に向け取り組むべき共通目標です。持続可能な世界を実現するため、17の目標と169のターゲットが設定されています。

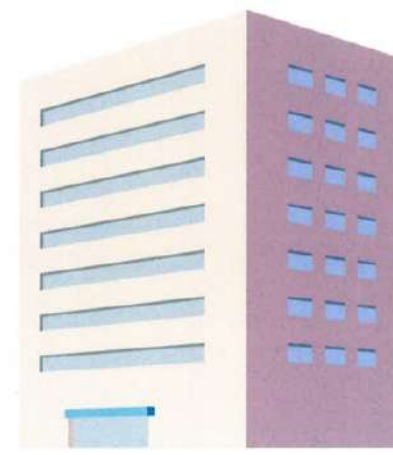
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



このような社会の変化の中で、ZEBへの取り組みは、自治体や企業などの環境配慮活動の一環としても位置付けることができます。個別の建築物のZEB化・省エネ化や、性能の高いビルへの入居など、ZEBに取り組むことが自治体や企業全体としての評価にもプラスの効果を与えることにつながっていきます。

ZEBの定義



『ZEB』（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ゼブ））

省エネ（50%以上） + 創エネで100%以上の一次エネルギー消費量の削減を実現している建物

Nearly ZEB（ニアリー・ネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ニアリー ゼブ））

省エネ（50%以上） + 創エネで75%以上の一次エネルギー消費量の削減を実現している建物

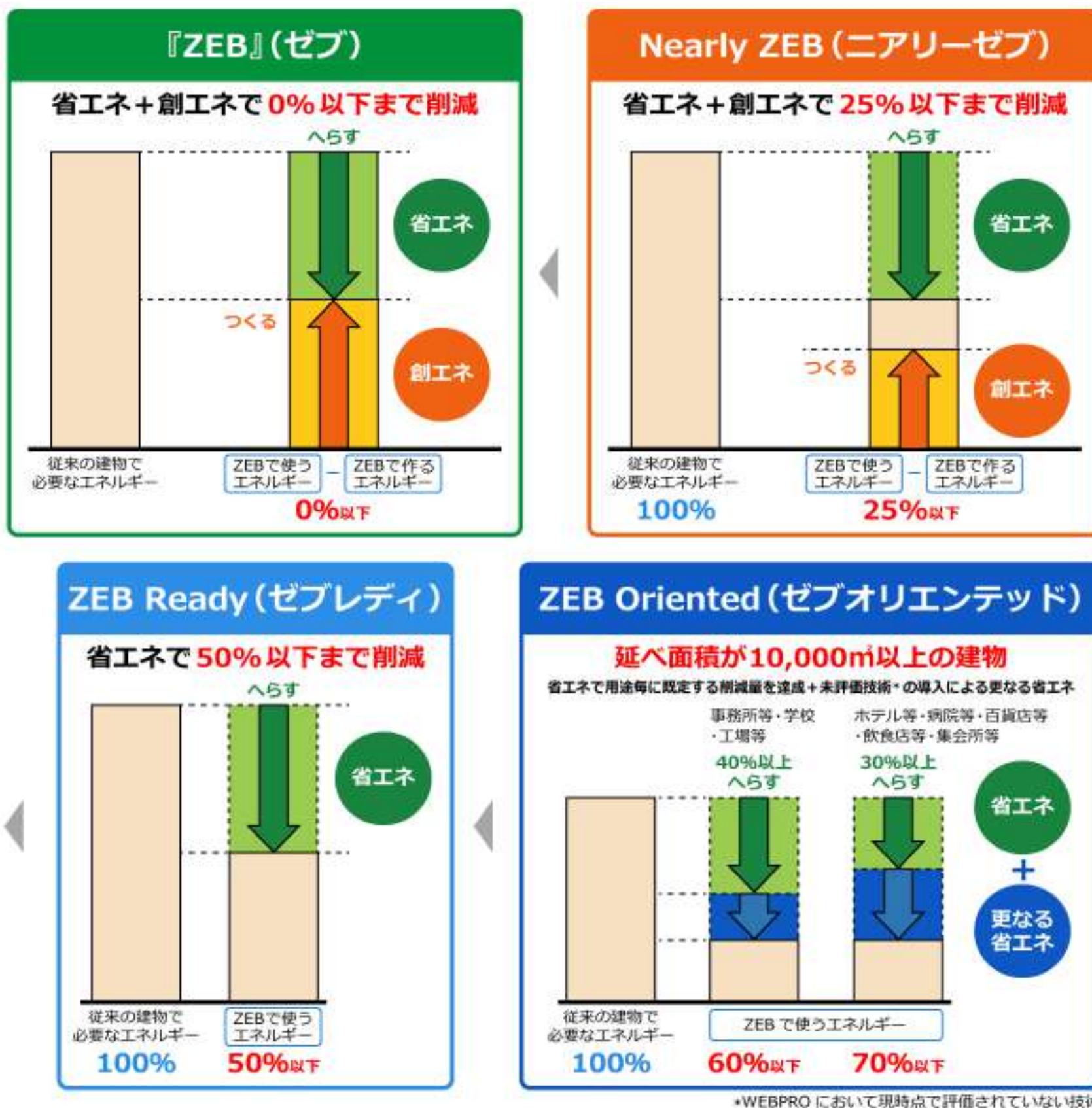
ZEB Ready（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル・レディ（ゼブ レディ））

省エネで基準一次エネルギー消費量から50%以上の一次エネルギー消費量の削減を実現している建物

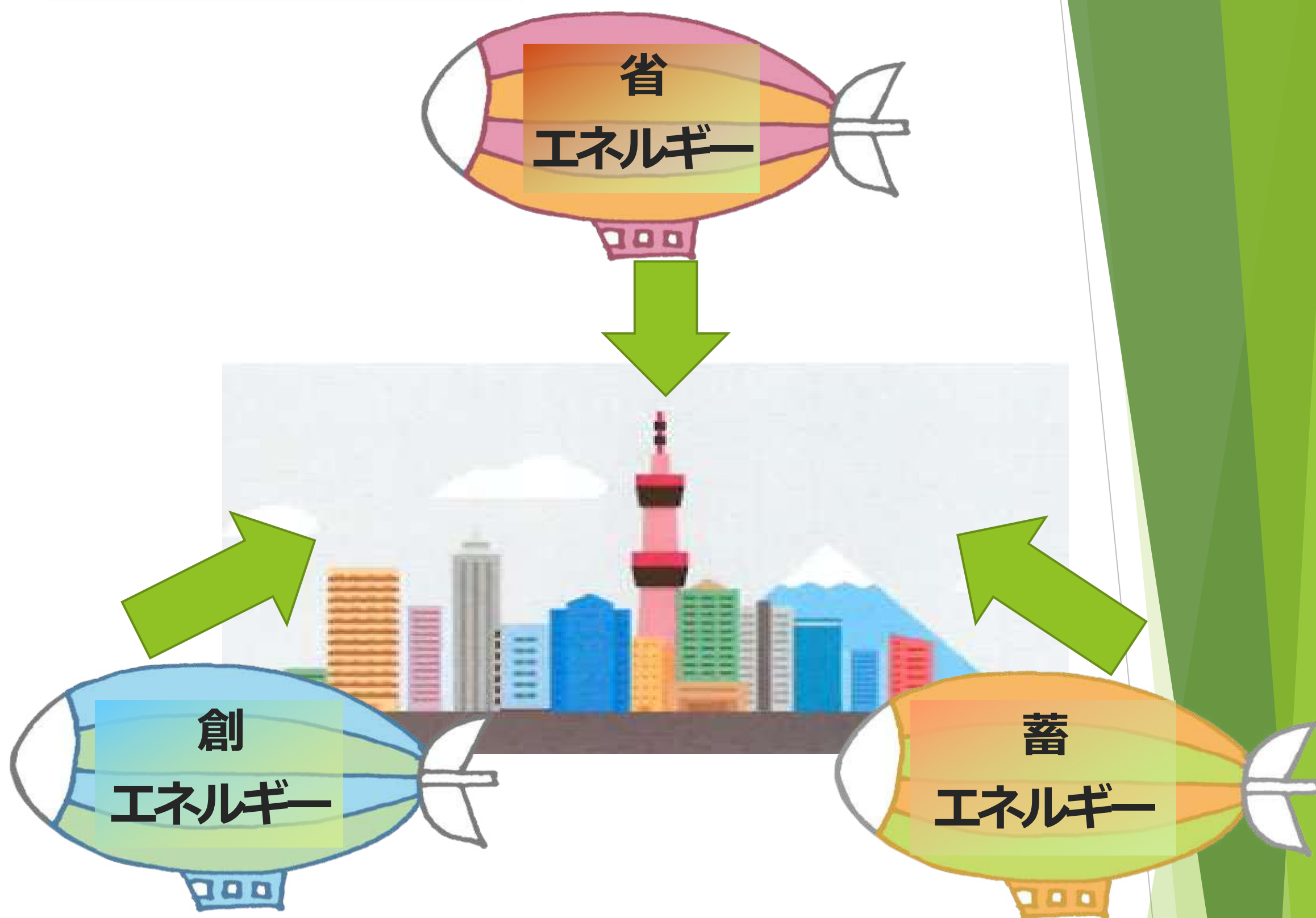
ZEB Oriented（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル・オリエンテッド）

延べ面積10000㎡以上で省エネで用途ごとに規定した一次エネルギー消費量の削減*を実現し更なる省エネに向けた未評価技術（WEBPROにおいて現時点で評価されていない技術）を導入している建物

*事務所等、学校等、工場等：40% ホテル等、病院等、百貨店等、飲食店等、集会所等：30%



ZEBのテーマ



省エネルギー

石油や石炭、天然ガスなど、限りあるエネルギー資源がなくなってしまうことを防ぐため、エネルギーを効率よく使うことです。



- ・高断熱化
- ・電力消費の削減 など

創エネルギー

自治体や企業、一般家庭が自らエネルギーを創り出す考え方・方法のことです。



- ・太陽光発電 など

蓄エネルギー

エネルギーを貯めておき、必要に応じて取り出して利用できるようにすることです。



- ・燃料電池 など

ZEB・省エネ建築物 設計実績

省エネ建築物 プランニング

建築物	都道府県	種別	構造	延べ床面積	階数	設計年度
1 有料老人ホーム	沖縄県	新築	鉄骨造	1,649㎡	3階	令和1年
2 特別養護老人ホーム	沖縄県	新築	鉄筋コンクリート造	4,909㎡	4階	平成31年

※ 省エネ建築物はB E I = 0.9以下相当の建築物

弊社の取り組み

建物の設計に携わる事務所として、ZEBの実現に向けて自然エネルギーの積極的な活用・高効率な設備システムの導入を検討しながら、地球環境・地域の環境に配慮したまちづくりを目指し、省・創・蓄エネルギーのそれぞれの取り組み・特性を理解し、又、機能性・経済性も検討しながら、最適な省エネ（ZEB）の計画を提案いたします。



「ZEBプランナー」登録・目標

2021年ネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）実証事業の一環として、一般社団法人環境共創イニシアチブが公募する「ZEBプランナー」に申請し登録（登録種別：建築設計・建築及び省エネコンサルティング）されました。

「ZEBプランナー」登録とは
ZEBや省エネビルのプランニングに係わる知見を有する設計会社、設計施工会社、コンサルティング企業等を公募・登録・公表することで、一般に向けて広くZEB知見者の存在を広く周知し、ZEB実現に向けた相談窓口を有し、業務支援（建築設計、設備設計、設計施工、省エネ設計、コンサルティング等）を行い、今後の更なるZEBの実現を目指す事業者への支援を目的としています。

「ZEBプランナー」目標
「2025年度に自社が受注する設計業務、コンサルティング業務のうちZEBが占める割合を50%以上とする」ことを目標に省エネの計画・実施を進めていきます。

